

「五千石遺跡展－川がつなぐ営み－」を開催

－五千石遺跡から古墳時代の暮らしや川とのつながりを紹介します－

燕市教育委員会では、信濃川河川事務所・長岡市教育委員会との共催により「五千石遺跡展」を11月7日から信濃川大河津資料館にて開催します。

五千石遺跡は、大河津分水可動堰改築事業に伴い、新燕市の誕生後初めて発掘調査が行われた遺跡です。近年、大河津分水路周辺では、石港遺跡をはじめ古墳時代の遺跡が多く発見され、それらの調査成果は、当期の地域情勢を知る貴重な資料として注目されています。本展では、五千石遺跡の出土品から、当期の人々の暮らしや川とのつながりを紹介します。

【特別展「五千石遺跡展－川がつなぐ営み－」の概要】

- 1.会 期：11月7日（土）～12月20日（日）午前9時～午後4時
- 2.会 場：信濃川大河津資料館（燕市五千石）
- 3.入館料：無料
- 4.内 容：五千石遺跡から出土した古墳時代の土器、木製品、玉作り関係資料などを展示。



勾玉などの玉製品



古墳時代の土器



五千石遺跡展ポスター

【展示説明会】

- 1.日 時：11月14日（土）午前10時～11時30分
- 2.場 所：信濃川大河津資料館
- 3.内 容：
 - ・大河津分水路事業の歴史や五千石遺跡について解説します。
 - ・事前申し込みが必要です（定員50名）。

※11月1日（日）からWebフォームにてお申込みいただけます。

展示説明会申込フォーム▶



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：松島
電話：0256-63-7002（直通）